

第 52 期

経営計画書

自 2024 年 9 月 1 日

至 2025 年 8 月 31 日



ありがとう、を未来まで。

株式会社岡地建工社

第 52 期経営計画書

目次

経営計画発表会にあたって	2
経営理念	3
第 52 期のテーマ	4
岡地建工社の在り方 事業の定義	5
第 52 期経営目標	6
経営基本方針「環境整備」	7-11
採用計画 採用基準	12
社内基本ルール	13-14
給与・賞与に関すること	15-16
営業に関する方針 お客様の定義 お声に関する方針	17-19
身だしなみに関する方針	20-21
今期の制度変更・導入・目標・継続	22-24
近い未来	24-25
在り方	26-29
会社沿革	30-31

経営計画書発表会にあたって

経営計画書とは岡地建工社の在り方や未来像を文章にまとめたものです。会社にとって一番大切なことは「社風」だと考えています。岡地建工社は抜群に社風がいいと思っています。それは内部、外部の声を聞いていても間違いがないことだと自負しています。経営計画書はその「社風」が今後も続いていくようにするためのサポート書です。時間がある時にふと立ち止まり、コーヒ一片手にでも読み返してほしいと思っています。子どもの頃に親から「勉強しなさい」と言われてほとんどの人は勉強をしているふりをしていただけだったと思います。仕事もそれと同じだと思っています。管理するよりもその人が伸び伸びと潜在能力を発揮できる環境を望んでいます。いくらでも失敗してください。失敗に関して何にも感じることはありません。だから、遠慮なく存分に岡地建工社ライフを味わってください。

また経営計画書は社外に公開するものとします。

令和6年9月1日

代表取締役

岡地俊明

経営理念

人に喜ばれる存在になる

その為にはまずは「私が私を喜ばせる存在」になろう

第 52 期のテーマ

今

目新しい事に手を出すのではなく、「今」目の前の事、目の前の人を大切にしよう。それ以外に目を向ける必要はありません。自然の流れで発生した新しい事に対しては取り組みましょう。

岡地建工社の在り方

独自路線

他社がこうしているからうちもこうするという考え方は一切しない。他社は他社、自社は自社。岡地建工社は岡地建工社だからいい。世間体を気にした真似っこはしない

地域密着

どこか遠くにいる人よりも、身近にいる人を大切にしよう。
一番身近にいるのは自分なのだから、まず自分を最も大切にしよう。

上質上品

質のいい仕事、品のある人柄。

事業の定義

「活かす」事業

第 52 期經營目標

經常利益

15,322,800

粗利益

153,228,000

売上高

510,760,000

経営基本方針

「環境整備」

整理・整頓・清掃・清潔・礼儀

(目的)

1. 会社と作業場、車内がいつでも大自然の中と同じレベルで空気が澄んでいること
2. 足を踏み入れたすべての人がまた来たくなるような会社と作業場に
する
3. 来社された方が来社される前よりも心が軽くなり明るくなって帰る

(基本)

- ・ 毎朝出社したら 5 分間、環境整備を行なう。直行する人は車の環境整備を行なう。環境整備は業務の一環なので業務時間内に行なう
- ・ 毎日玄関ドアのガラスを拭く
- ・ 毎月第一金曜日は物を捨てる「断捨離 day」とする
- ・ 在庫商材は DIY マルシェに出品する。売れない物は翌日までに処分する

- ・会社、作業場に私物を置かない
- ・机の上には物を置かずに引き出しにしまう
- ・最後に退出する人は電気、戸締りの確認を行なう
- ・毎年5月5日（創業日）前に日頃できない場所まで環境整備を行なう
- ・「おはようございます」「おつかれさまです」「いってらっしゃい」「いってきます」「ただいま」「おかえりなさい」挨拶を大切に
- ・社用車はコーティングがされている（専門店の丸一日コース約6万円）
- ・今より良くなりそうであれば誰でも自由に案を出す
- ・役員が中心になり環境整備の責任を持つ
- ・環境整備は賞与の評価制度に含む

（基準）

【室内】

- ・移動できるものは動かして掃除機をかける、床を拭く
- ・1 cm以上のゴミが床に落ちていない
- ・髪の毛が一本も落ちていない
- ・巾木に埃がついていない
- ・電球に埃がついていない
- ・エアコンのフィルターに埃がついていない
- ・フローリングが曇っていない、溝にも汚れがたまっていない

- ・ 便器、便座に尿が付いていない
- ・ 洗面鏡に水滴がついていない
- ・ 洗面器が汚れていない
- ・ ガラスが曇っていない、指紋がついていない
- ・ 段ボールは物置にその都度捨てる
- ・ PC モニターが曇っていない
- ・ コピー機がきれい
- ・ 帰宅時には机の上に物を置かない、椅子はしまう
- ・ 靴は下駄箱にしまうか、揃えて脱ぐ
- ・ 材料は3日以内に車内に積むか、物置にしまう
- ・ 文房具などの備品が整理整頓されている
- ・ カタログがきちりと整っている
- ・ ファイルにテプラを貼る場合は上部人差し指一本分開けた所から貼る。
書体は明朝体（大）

【室外】

- ・ 1 cm以上のゴミが落ちていない
- ・ 道路、駐車場にビスや釘が落ちていないか毎朝チェックする
- ・ 雑草が一本も生えていない
- ・ 植栽が整っている
- ・ 現場のごみは極力置かない

- ・ブロック塀、物置の塗装が剥がれていない
- ・危険な箇所がない

【作業場】

- ・不要な物が一切ない
- ・床にゴミが落ちていない
- ・材料、工具等に木屑がついていない
- ・窓ガラスが汚れていない
- ・ドアの開閉がスムーズ
- ・駐車場にビスや釘が落ちていないか5分間チェックする
- ・コンテナが整っている
- ・便器に尿がついていない

【自動車】

- ・ボディ、エンジンルームに砂埃、水垢がついていない
- ・窓が汚れていない
- ・樹脂パーツが劣化していない
- ・タイヤが汚れていない、劣化していない
- ・ボディ、タイヤにワックスをかける

- ・車内に埃がついていない
- ・ウォッシャー液が1/3以上入っている
- ・ワイパーが劣化していない
- ・エンジンオイルは1年に1回は指定整備工場にて交換する
- ・道具が整って積んである
- ・社名がドア三カ所（運転席、助手席、リア）に入っている

【現場・共用部】

- ・床にゴミが落ちていない
- ・埃がついていない
- ・室内、室外養生に破損がないかチェックをする
- ・材料、道具は建物に対して垂直か平行にして置く

環境整備は事業の原点

事業を継続していくためには利益が必要です。利益は好き勝手に使えるお金ではなく、事業を継続していくための未来資金です。岡地建工社では薄利多売はしません。なぜなら、値引きをするのは何も考えずに誰にでもできる安易な対策だからです。それよりも、利益を正当に出してサービスのブラッシュアップをしていきましょう。そして、お客様に寄り添ってお互いに良くなっていきましょう。

採用計画

- ・採用人数は無制限とする
- ・採用媒体は一切使わない

採用基準

- ・岡地建工社のことを「なんかいい」って思える人
- ・経営計画書に共感した人

社内基本ルール

- ・ 毎朝出社したら 5 分間環境整備を行なう
- ・ 直行する場合は車を 5 分間環境整備
- ・ 現金精算は毎月 15 日、30 日の 2 回
(休日の場合は翌営業日)
- ・ レシートには現場名を記入すること
- ・ 制服の支給日は毎年 5 月と 10 月を基本とする
- ・ 私物を置かない
- ・ 木曜日 MTG 時に休みを Google カレンダーに記入
- ・ 木曜日 MTG 時に直行直帰分をタイムカードに記入
- ・ 木曜日 MTG 時に日報を提出
- ・ 木曜日 MTG 時に担当案件一覧表を記入
- ・ お客様の情報は総務経理部に所定の書式にて共有する
- ・ 有給を取る場合は用紙に記入して事務へ提出
- ・ 社員同士のバレンタイン、ホワイトデー、お中元、お歳暮、誕生日プレゼントの贈り合いは禁止
- ・ 社員・役員に対してお茶を入れること、お菓子を配ることは禁止

- ・新規法人取引をする際は社長の承認を取る
- ・小手先の福利厚生ではなく本質的な福利厚生を継続
- ・専用のガソリンカード、ETCカードを使用
- ・電話は3コール以内を取る
- ・お客様を外まで見送る その際ドアを開ける・他の社員はお礼を伝える
- ・集合写真を取るときは小笠原流の立ち姿で
- ・経理のパソコンピンコードは毎年9月1日に変更する
(社長よりコードをお知らせ)
- ・経費になるか迷った場合は総務経理部に相談すること
(総務経理部で判断できない場合は社長に相談する)
- ・お酒を飲む接待はしない、されない
- ・新規取引の協力業者へ(協力業者の皆さまへ)冊子を渡す
- ・現場の貼り紙は社内で作成したものを使用する
- ・お客様、同業他社の悪口は絶対に言わない
- ・万が一、法人取引先の担当者が個人的にキックバックを求めてきた場合、すぐにその法人と取引を中止すること。これに反した者は賞与を3年間支給しない。あるいは解雇とする。また、キックバックも受取らない

給与・賞与に関すること

昇給査定の評価基準

- ・他の社員が手一杯になっているのを見て協力する
- ・営業成果を上げる
- ・レスポンスの速さ
- ・業務の緻密さ
- ・お客様から感謝の声が社長に届く
- ・会社継続の為にアイデアを出す
- ・会社を盤石にするための貢献度
- ・環境整備が徹底されている
- ・経営計画書に書かれている意図の理解度
- ・経営計画書に書かれている基本ルールを守れているか
- ・生産性のない悪口・文句・陰口・泣き言を言わない

(建設的な議論は OK)

賞与は評価制度

業績または信用・環境整備・理念行動（経営計画書に基づいた行動・基本ルールを守っているか）

の3つで評価

(5段階評価)

5：期待以上に貢献した

4：やや期待以上に貢献した

3：期待通りに貢献した

2：期待を下回った

1：期待を大きく下回った

(総合評価ランク)

15点～ S ランク

11～14点 A ランク

7～10点 B ランク

4～6点 C ランク

3点以下 D ランク

営業に関する方針

- 新規問い合わせはその日のうちに連絡をする
- 見積りに時間がかかる場合は先方に中間報告を入れる
- エンドユーザー向けのリフォームに今期も力を入れていく
- 特命工事（相見積もりのない工事）をいただけるようにする
- 新規の法人取引（不動産会社）の仕事は請けない
- 下請け仕事はしない

お客様の定義

誰が判断してもこちらに否がなく、理不尽な態度をしてくる人は

岡地建工社のお客様ではありません。

岡地建工社の商品を買う買わないは関係なく、それ以外の人はすべてお客様です。

お声に関する方針

お声とは

お客様からクレームを受けることをお声といい、下記に主要な例をあげます

- ・問い合わせの返答が遅くて注意を受ける
- ・工期が遅れて注意を受ける
- ・品質上の注意を受ける
- ・連絡、打合せ不十分で注意を受ける
- ・対応が不適切で注意を受ける
- ・その他のミスで注意を受ける

お声はお客様の悲痛な声です。誠意を尽くして対応しましょう

お声は岡地建工社のサービスの水準をお知らせしてくれる貴重な情報でもあります

お声の初期対応

- ・お客様からお声をいただいた者は、会社を代表して誠意を持ってお詫びする
- ・感情的になったお客様に対しても、冷静に話を聞き、お詫びする
- ・誰かのミスに対してのお声も最後まで聞き、丁寧にお詫びする

お声に対しての行動

- ・初期対応した者は、担当者へすぐに連絡をする
- ・お声は必ず日報にて提出

- ・お声をいただいたこと責任追及は一切しないが報告しない場合は賞与・退職金の評価制度で減点とする
- ・お声は全ての業務より最優先し、お客様が納得する行動をする

**岡地建工社の真の支配者
は株主でも社長でもなく
お客様**

身だしなみに関する方針

男性

(現場)

- ・ 会社で指定された制服上下を着用
- ・ 会社で指定された安全靴を履く
- ・ ピアスなどの装飾品は安全確保の為、すべて外す
- ・ 髪の毛は落ち着いた茶色まで可
- ・ できるだけ額を出すようにした清潔感のある髪型。威圧感を与える髪型は不可
- ・ 清潔感のある髭は可、無精ひげは不可
- ・ 夏季の時期は特に汗のにおいに気を付ける
- ・ 香水は控える

(営業)

- ・ スラックス、ワイシャツ、ジャケット（きちんとプレスされているもの）または指定された制服
- ・ ピアスなどの装飾品は安全確保の為、すべて外す
- ・ 髪の毛は落ち着いた茶色まで可

- ・できるだけ額を出すようにした清潔感のある髪型。威圧感を与える髪型は不可
- ・清潔感のある髭は可、無精ひげは不可
- ・夏季の時期は特に汗のにおいに気を付ける
- ・香水は控える

女性

- ・ミニスカートなど過度な露出の多い服装は不可
- ・ジーンズやタンクトップなどカジュアルな服装は不可
- ・髪型は業務に支障のないようにする
- ・髪の毛の色は茶色まで可
- ・派手すぎるネイルは不可
- ・香水は控える
- ・派手すぎるアクセサリー、音が鳴るものは避ける

今期の制度変更・導入・目標・継続

(変更・導入)

- ・ 部課制の撤廃をし業務区分を明確に決めない。力を集中させる所を随時見極め応援する。
- ・ 作業場の徹底環境整備
室内外を一流の自動車整備工場と同等までに仕上げる
- ・ AI アプリの導入
- ・ アムジェント（株）とより強固な連携
- ・ 退職金制度導入（65 歳以下の人）毎月 3,000 円からスタート
ストックされたお金はプロが運用していく
毎年評価制度によりランク分け（評価は年に一度だけ）
結果発表は毎年 9 月初旬
A ランク 月 10,000 円
B ランク 月 5,000 円
C ランク 月 3, 000 円

※業績または信用、環境整備、理念行動（経営計画書に基づいた行動）の 3 つで評価

(目標)

- ・ 入札工事を継続するために建築施工管理技士の資格取得を目指す
- ・ グーグル口コミを 35 件集める
- ・ 新築工事を 7 件受注する
- ・ 指名入札に参加する
- ・ 粗利益 30%確保する
- ・ 営業、施工の分業
- ・ 年 4 回のお客様挨拶廻り (2 月、5 月、8 月、11 月)
- ・ はぐくみ基金導入
- ・ 新規のお客様が気軽に来社しやすくなるように改善を重ねる
- ・ 神奈川県内売上ランキング、財務ランキング 50 位以内を目指す

※現在 売上ランキング 168 位 財務ランキング 185 位

- ・ 大口まちゼミに参加する
- ・ 動画にて岡地建工社のことをもっと知ってもらう
どんなことが出来て、どんな人がいるのかなど
- ・ 自社都合の徹底排除。事業とはお客様の要望に答えること。岡地建工社の現状に基づいて物を考えるのではなくて、お客様の要求に基づいて考える

サービス=心

(継続)

- ・ マルシェや玩具のリユースイベントを継続し地域から愛される企業になる
- ・ 地域のイベントに参加
- ・ 大口駅までの電柱に空きが出たら看板を出す

イベント年間スケジュール

Google カレンダー参照

近い未来

- ・ あざみ野、あるいはたまプラーザに支店を出す
- ・ リノベーション専門店として屋号をつけブランディングする
- ・ 会社の営業時間を 8:00~22:00 までに延長する (シフト制)
- ・ OB 客に対して岡地建工社のメンバーズカードを配布し、岡地建工社ラウンジを使えるようにする。くつろげる空間。ソファがあり、飲み物はドリンクバー、お菓子もある

- ・美容院（サロン）を OPEN させる。岡地建工社の社員は福利厚生として無料でカットができる

「もしかしたら、既に GOAL にいるの
かもしれない」

在り方

不足を疑う

世の中の 99.99999...%の人が不足を前提に物事を考えています。なぜなら、それが自然なことだと教えられて育ってきたからです。前提が不足からはじまると、その後の物事が全て不足になってしまいます。それはどんなに優れていると思えることすらもです。最初の計算が間違っているのにずっと演算をしていることと同じです。なので、不足を感じてみたら、シンプルに疑ってみましょう。「これって本当か？」って。疑ったら、後は頭で考えなくて大丈夫です。

例えば、

「この仕事を難しいって思ってるけど本当か？本当は簡単かもしれないぞ・・・」

「あの人の事を苦手だと思ってるけど本当か？本当はそんなことないかもしれないぞ・・・」

「契約が取れないって思ってるけど本当かな？断られるかもしれないって思ってるけど本当かな？」

「クレームになりそうって思ってるけど本当かな？」

「利益が出ないって思ってるけど本当かな？本当はそんなことないんじゃないかな？」

「こんなこと言ったら嫌な思いをさせちゃうって思ってるけど本当かな？」

誰しも不足を経験する筋合いなど微塵もありません。充足だけを味わっていいのです。

荷を下ろす

人は誰しも責任という荷を背負って生きているものです。荷を背負って生きていると過剰なエネルギーとして、あなたにのしかかります。そして、荷が大きくなるほど心身ともに動けなくなってきました。これを意図的に下ろして軽やかに生きましょう。

例えば、

「この仕事が失敗してもいい」

「トラブルが起きてもいい」

「上手くいなくてもいい」

「仕事が決まらなくてもいい」

「人から嫌われてもいい」

人は元々、責任を持っています。だから、意図的に荷を下ろしても絵に描いたような無責任な人になることはあり得ません。むしろ、荷を下ろすとニュートラルな状態になるので、物事や人に対して自然と接することができるようになります。

この状況は私にとって素晴らしい

どんな状況にあっても「この状況は私にとって素晴らしい」と心の中で呟いてみましょう。そうすることによって、今までなかった属性を与えてみましょう。その後は考えない。ただ単純に呟いてみましょう。

ありがとう

願望が叶った時、感謝の気持ちで溢れていると思います。その状態を先に捉えて「ありがとう」と呟いてみましょう。ありがとうと思える現実が後からついてきます。

「そっかー」と独り言を呟いてみましょう

アイデアや気づきがほしい時に「そっかー」と呟いてみましょう。その後は頭で考えないようにしていると、自然と目の前に現れてきます。

「なんで〇〇は解決したんだっけ？ええっと・・・」と口にしてみましょう

トラブルを抱えていることを考えながら口にしてみましょう。口にしたら、その後は何も考えなくても大丈夫です。

今、安心してみよう

生きてると不安になることがあると思います。そんな時は、くつろいで「良かった～。本当に良かった～」と深呼吸をしながら、心の中で呟いてみましょう。不安も安心も今感じれば、それは今起きていることになるのです。

なんかわかんないけど・・・

なんかわかんないけど、上手くいった。なんかわかんないけど、どんどん良くなっている。なんかわかんないけど、順調だ。などと、なりたい状況の前に「なんかわかんないけど」をつけて呟いてみましょう。その現実が目の前に現れてきます。

会社沿革

昭和 34 年 岡地恒夫により個人商店として岡地建工社発足

昭和 35 年 横浜市入札工事を開始

西前小学校 50 周年記念事業感謝状

昭和 39 年 菊名小学校体育舎落成記念事業感謝状

昭和 41 年 本社移転

昭和 42 年 白幡小学校放送室新築感謝状

昭和 48 年 株式会社岡地建工社に組織変更

昭和 51 年 横浜建築士会基本財産寄贈感謝状

神奈川小学校 100 周年整備事業感謝状

昭和 52 年 北方小学校給食場新築感謝状

昭和 54 年 大口台小学校プール改装感謝状

昭和 61 年 横浜市福祉共済功績感謝状

神大寺小学校プール新設感謝状

平成 1 年 老松中学校理科室その他改装感謝状

横浜市優良業者市長表彰

平成 3 年 横浜市優良業者市長表彰

平成 4 年 岡地祐司代表取締役社長に就任

勝田小学校給食室改築感謝状

- 平成 5 年 東高等学校 30 周年事業感謝状
- 平成 7 年 横浜市福祉共済功績感謝状
- 平成 9 年 優良経営者横浜市長賞
- 平成 15 年 岡地陽子代表取締役社長就任
神奈川県優良工事等表彰
- 令和 1 年 岡地俊明代表取締役社長就任
横浜市住宅供給公社工事等優良業者表彰
- 令和 2 年 横浜市住宅供給公社工事等優良業者表彰
アムジェント株式会社（不動産会社）を子会社化
- 令和 3 年 マルシェなどの地域行事を開始
- 令和 4 年 松見町西寺尾八幡神社お社再生感謝状
- 令和 6 年 健康経営優良法人取得
横浜市住宅供給公社工事等優良業者表彰

令和 6 年 9 月 1 日

代表取締役 岡地俊明